

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月9日～

米国の大統領選は法廷闘争となるのでしょうか。バイデン氏が勝利宣言しましたが法的にどうなるのかまだ不透明な部分もあります。

今後のマーケットの予想は難しく、中国との関係改善には期待できそうですが政策運営は未知数の部分もあります。米国の混乱がどうなるのかわからないためリスク回避の流れには警戒しておきたいです。欧州のコロナによるロックダウンの広がりも悪材料です。

日経平均が29年ぶりの高値をつけるなど株価は堅調ですが足元ではやや円高の動きになっていることも気になります。

<ドル/円>

ドル/円は104円をあっさり下抜けし、103円台まで落ちました。

コロナ・ショック後の安値の101円台まであまりサポートがないので少し心配です。

想定レンジは103-105円程度でしょうか。

<気になるクロス円>

クロス円はドル安の動きから上昇しているペアもありますがドル/円が下げていることもあり、勢いはそれほどありません。株に連動した動きもあるので、株価にも注意。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では9月貿易収支、9月機械受注などがあります。

米国では10月消費者物価指数、前週分新規失業保険申請件数、パウエル・FRB議長発言、10月月次財政収支、11月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで11月ZEW景況感調査、ユーロ圏で9月鉱工業生産、ラガルド・ECB総裁発言、7-9月期GDP（改定値）、ドイツでは10月消費者物価指数などがあります。

ほかには、ニュージーランドで政策金利発表、英国で9月GDP、7-9月期GDP（速報値）などがあります。